

施設のきゅうり 出荷たけなわ

今、市内施設ものきゅうりの出荷が、盛んに行われています。施設ものきゅうりは、石山、瀧川、坂井輪、大形など二百二十六戸、千



稲の単作地帯 明田、でも、今、きゅうりの出荷がたけなわ

六百五十九で生産され、その九割が、新潟中央市場を通じて、市民の皆さまの食卓にあがっています。出荷は、六月まで。昭和五十一年の実績は、七百六十四、七十六万四千ケース。稲の単作地帯 明田でも出荷 最初の出荷は、稲刈りよりも早かった。市内明田でも、今、出荷たけなわ。午後五時ごろ、運来箱詰めして、夜八時ごろ、中

これ、二月の寒い施設に毎日宿り込んでは……。この施設に於いては、後継者である石田衛衛さん(二二)と小橋清一さん(二二)の三人が奮闘して、その度、農業改良普及所の指導員、指導員を呼んだり、市内の産地を見学したり、本を買って読んでいたり、改善に努めた。そして、今年、経営も軌道に乗って、年間一百万五千ケースを出荷。今年、雪が多く、日照不足で、苗の育ちが遅かった。施設園芸は、温度、肥料、水、光など、自然の状態を管理するため、このパラメータを調整し、全部データにしています。石田さんは、農高時代から、ハウスをやつてみよら、と思っていますが、最初



洋舞が日本に紹介されて六十になる。新潟での洋舞の草分けは昭和十六年のころだ。が、ブームをよんだのは昭和三十年ごろである。では草分けは誰か。吉澤明氏かその人である。彼は山形県大山から新潟市にきて研究所を開き、意欲的な活動を続けた。当時洋舞を理解し、積極的に

洋舞の芽生え

極的に後援した人には、民放社長あり、儒科医師あり、また寺院住職、小僧、商店主ありで、ひかく、パリエーターに當んでいた。が、いずれも文化理解者であった。鈴木勝雄も実はその後援者中の一人であったのだ。彼は兵庫東武郡那須の蘆元へ酒造りの見習いに行っていた時、日本舞踊を少し習得して新潟に帰ってきたのだが、もう少し本格的に習得しようとして、藤岡小藤師匠の門を叩いた。江口宮はとも高



田雅夫夫妻の門下で、朝後ドイツ流モダンダンスを披露して新風をまき起した。

人間都市への道

新潟市で現在、実施されている制度、また新しく昭和五十二年年度から着手されるようになっている制度の主なものを、その性質別に分けて下の表のように示す。

その中で昭和五十二年から着手されるものをひいて、これを新しき事業として、これら新しい事業で、障害を少しでも軽くするには早期療育が必要だ。その療育も日常の生活指導面に重点が置かれ、医学的な指導に欠けていた

回診、対象の拡大を図つてゆきます。この取り組みは昨年の十月から保護者の方たちが自主的に開始。市などが主体的に開始。市などが主体的に開始。市などが主体的に開始。

環境を整えるものです。例えば目の不自由な人たちの点字ブロックの敷設、また、後で詳しく説明しますが、障害者の福祉対策でも、いろいろな行政窓口の連携を図りたい。窓口がいくつもあるため、いろいろな障害者は、車いすの配備などを働きかけ、新しい整備してもらっています。新通事務所のための、いろいろな障害者に対する配慮を行っています。

最近、友だち同志集まる抱きながら、毎日、農業に励んでいます。抱きながら、毎日、農業に励んでいます。抱きながら、毎日、農業に励んでいます。

医学的な指導を開始 授産の場設置と母子教室も

授産の場設置と母子教室も。授産の場設置と母子教室も。授産の場設置と母子教室も。授産の場設置と母子教室も。

授産の場設置と母子教室も。授産の場設置と母子教室も。授産の場設置と母子教室も。授産の場設置と母子教室も。

授産の場設置と母子教室も。授産の場設置と母子教室も。授産の場設置と母子教室も。授産の場設置と母子教室も。

Table with 4 columns: Date, Time, Location, and Event Name. Events include blood donation and health consultations.

Table with 2 columns: Date and Time. Events include health consultations and blood donation.

Table with 4 columns: Date, Time, Location, and Event Name. Events include birth protection consultations.

Table with 2 columns: Date and Time. Events include childbirth classes.

離乳食講習会。日時 4月27日 午後1時～午後3時半。会場 東保健所栄養指導室。

貧血講習会。対象 妊婦。日時 5月16日 午後1時～3時半。会場 西保健所講堂。

優生保護相談。時間 午後1時半～3時。会場 西保健所母子相談室。

安産教室。対象 妊娠6～7か月の妊婦。日時 5月19日 午前9時半～正午。